

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和1年12月5日(2019.12.5)

【公開番号】特開2018-131625(P2018-131625A)

【公開日】平成30年8月23日(2018.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2018-032

【出願番号】特願2018-48801(P2018-48801)

【国際特許分類】

C 08 J	5/18	(2006.01)
C 09 K	21/02	(2006.01)
C 09 K	21/04	(2006.01)
C 09 K	21/12	(2006.01)
B 32 B	27/18	(2006.01)
B 32 B	27/20	(2006.01)
C 08 L	101/00	(2006.01)
C 08 K	3/04	(2006.01)
C 08 K	3/016	(2018.01)
C 08 K	3/013	(2018.01)
C 08 K	5/49	(2006.01)
B 32 B	3/30	(2006.01)

【F I】

C 08 J	5/18	C E R
C 08 J	5/18	C E Z
C 09 K	21/02	
C 09 K	21/04	
C 09 K	21/12	
B 32 B	27/18	B
B 32 B	27/20	Z
C 08 L	101/00	
C 08 K	3/04	
C 08 K	3/016	
C 08 K	3/013	
C 08 K	5/49	
B 32 B	3/30	

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月23日(2019.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

全長が2m以上であり、耐火シートの熱収縮率がMD方向およびTD方向ともに1%以下であり、各耐火シートの厚みが0.5mm以上であり、バインダー樹脂に熱膨張性黒鉛と、熱膨張性黒鉛以外の熱膨張性無機物および無機充填剤の少なくともいずれか一方を含む樹脂組成物からなる耐火シート。

【請求項2】

熱膨張性黒鉛と、リン化合物と、難燃剤と、無機充填剤とをさらに含み、熱膨張性黒鉛、リン化合物、難燃剤及び無機充填剤の合計の含有量が、40～80質量%である請求項1に記載の耐火シート。

【請求項3】

全長が2m以上であり、シート表面に凹凸が設けられている、バインダー樹脂に熱膨張性黒鉛と、熱膨張性黒鉛以外の熱膨張性無機物および無機充填剤のいずれか一方とを含む樹脂組成物からなる耐火シート。

【請求項4】

各耐火シートの厚みが0.5mm以上であり、かつ厚みばらつきが0.1mm以下である複数の耐火シートの積層体を含む請求項3に記載の耐火シート。

【請求項5】

前記耐火シートの表面がマット加工されている請求項1～4のいずれかに記載の耐火シート。

【請求項6】

1Hz下で温度分散(昇温速度5 /分)での動的粘弹性を測定した際のtan δ ピークの温度が80 以下である請求項1～5のいずれかに記載の耐火シート。